

○議長（小林哲雄）

皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員は１２名です。定足数に達しておりますので、これより平成
２６年開成町議会第１回定例会３月会議（第６日目）の会議を開きます。

午前　９時００分　開議

○議長（小林哲雄）

早速、本日の日程に入ります。

日程第１　議案第１１号　平成２６年度開成町一般会計予算から日程第７　議案
第１７号　平成２６年度開成町水道事業会計予算までを会議規則第３６条に基づき
一括議題といたします。

本件に関しましては、予算特別委員会で審査を終了し、報告書が提出されておりますので、委員長より報告を求めます。

予算特別委員会、井上宜久委員長。

○１１番（井上宜久）

それでは、報告書を読み上げまして、開成町議会会議規則第４０条の規定による報告とさせていただきます。

平成２６年３月１３日、開成町議会議長、小林哲雄様。

平成２６年度予算特別委員会、委員長、井上宜久。

付託議案審査結果の報告について。

本委員会に付託された議案第１１号　平成２６年度開成町一般会計予算から、議案
第１７号　平成２６年度開成町水道事業会計予算までの７議案の審査の結果、次のと
おり決定しましたので、開成町議会会議規則第７５条の規定により報告します。

記。

１、審査結果。

議案第１１号　平成２６年度開成町一般会計予算、賛成多数により可決。

議案第１２号　平成２６年度開成町国民健康保険特別会計予算、全員賛成により可
決。

議案第１３号　平成２６年度開成町下水道事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第１４号　平成２６年度開成町介護保険事業特別会計予算、全員賛成により可
決。

議案第１５号　平成２６年度開成町給食事業特別会計予算、全員賛成により可決。

議案第１６号　平成２６年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算、全員賛成に
より可決。

議案第１７号　平成２６年度開成町水道事業会計予算、全員賛成により可決。

２、審査の経過。

本特別委員会に付託された７議案について、平成２６年３月１１日及び３月１２日
にかけて各議案に対する詳細質疑を行い、平成２６年３月１３日に委員会として採決
を行いました。

採決の結果は審査結果のとおりですが、一般会計予算につきまして、「議案第 11 号 平成 26 年度開成町一般会計予算に対する附帯決議案」が鈴木庄市委員から提出され、採決の結果、賛成多数により決議されましたので、「議案第 11 号 平成 26 年度開成町一般会計予算に対する附帯決議」として当予算特別委員会より別紙のとおり報告します。

別紙をご覧ください。

議案第 11 号 平成 26 年度開成町一般会計予算に対する附帯決議。

平成 26 年度開成町一般会計予算の執行に当たり、下記の事項について慎重に対応することを強く求める。

記。

1、開成駅周辺再整備事業費について。

本事業については、駅東ロータリー改修設計業務委託料として 4,500 万円が計上されている。具体的には、駅東口のロータリー上空に駅舎と今後建設予定の駅正面民間施設、及び駅前第 2 公園までの連絡通路を設置するための設計を行うとのことだが、連絡通路については本予算審議中に初めて示された内容であり、その必要性等について十分な検証がなされているとは確認できなかった。

設計業務は基本設計及び詳細設計とされているので、基本設計終了までに次の点を中心として連絡通路の必要性について十分な検証を行い、その結果を議会に示し、理解を得た上で詳細設計の実施を行うこととされたい。一つとして、費用対効果を含めた事業の必要性、二つとして民間施設に設置予定の役場窓口及び子育て支援施設等の詳細。

2、町道維持管理事業費について。

既存町道の維持管理について、例年、自治会等からの要望も多く、町も今後は既存道路の補修等に積極的に取り組むとして、平成 25 年度において路面性状調査を行ったところであるが、その結果が報告されておらず、その結果が今回の予算計上に反映されているか確認が不十分となった。早急に路面性状調査結果を議会に示した後、今後の補修計画の作成を行われたい。

以上、決議する。

平成 26 年 3 月 13 日、平成 26 年度予算特別委員会。

2 ページにお戻りください。

なお、本附帯決議の中でも指摘していますが、このほかにも調査結果の報告などで議会に対しての提供が不足しているように感じているとする意見が多かったことを申し添えます。

以上です。

○議長（小林哲雄）

お諮りします。本委員長報告については、質疑を省略したいと思います。ご異議ございませんか。

（「異議なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ご異議なしと認めます。

それでは、討論、採決に移ります。本一括議題につきましては、議事の都合により分割して討論及び採決を行います。

初めに、議案第11号 平成26年度開成町一般会計予算について、討論、採決を行います。まず、原案に反対者の発言を許します。反対討論のある方、どうぞ。

2番、高橋久志議員。

○2番（高橋久志）

2番議員、高橋久志です。

平成26年度開成町一般会計予算に反対討論をいたします。

今年の4月から、8%の消費税増税が言われております。この消費税増税は、景気を悪くして国民の生活を苦しめるだけであると。町民生活や町内景気に深刻な影響を与え、町民感情からしても消費税増税に反対であります。

消費税増税のうち、町には一定の割合で税収が入るものの、町の支出増は4,000万円にもなると聞いております。町民の暮らしに直結している上下水道使用料や学校給食費等で、消費税増税により町民の負担増となります。私は、国による消費税大増税や社会保障改悪を押しつける社会保障・税一体改革は、本当に承服できないものであります。町政は、国依頼の行財政運営をやめて、自治体本来の役割である住民の健康、安全及び福祉を守ることの実践を求めたいところであります。そして、また身の丈に合った行財政運営や町民の暮らしと健康を守る施策、町独自の住民負担軽減への予算対応は不十分であると言わざるを得ません。

町の一般会計総予算は49億6,000万余で、前年対比2.1%減となっている。歳入の町税は26億2,000万余で、前年対比0.1%の微増となっております。個人町民税は10億円余で前年対比3.2%の増、しかし、法人町民税は前年度対比29.2%の大幅増で9,000万余になっているところであります。財政力指数が単年度推計で平成26年度においても1.0以下になるため、国からの地方交付税は2億7,000万余を見込む状況になるわけでございます。

財源不足を補うために財政調整基金の取り崩し等で1億7,000万円を繰り入れ、町債は臨時財政対策債3億2,000万円等で3億7,000万円としております。平成26年度末の開成町の借金の残高は、一般会計で56億3,000万円余、下水道29億3,000万円余、水道企業会計11億3,000万円余となります。全会計では97億円余になり、前年度より減となっておりますが、当初予算総額87億5,000万円余を上回る借金となっており、町民1人当たりでは約58万円となるわけでございます。私は、地方債の発行を減らすこと、これらを引き続き求めていきたいと考えているところでございます。

組合施行の南部地区土地区画整理事業は、平成27年3月末で終了を予定しております。町の財政支援の見直しに関する私の提言が生かされていないのが残念に思うところであります。平成26年度は6,000万の財政支援をし、組合施行の事業に対

する町の財政支援総額では4億6,600万円となります。そしてまた、事業面積、約26.8ヘクタールあるわけですが、そのうち26%の土地を所有しております大企業の小田急電鉄株式会社からの財政支援がないのが不満であります。

開成駅周辺再整備事業費の駅東口ロータリー改修設計業務委託料として4,500万円の高額が計上されています。私は、駅東口ロータリー部分を改修することは理解をしているところでございますが、今回、議会に対して基本設計が示されていないことや、厳しい財政状況を考えたときに連絡通路等の大がかりな改修をすることには反対であります。

国による社会保障の改悪と自治体の押しつけが、今、大問題になっております。医療では、70歳から74歳窓口負担の2倍化を今年の4月から段階的に実行に移す、こういうことになっております。介護では、要支援の訪問介護、通所介護を介護保険から切り離すとしております。町の重度障害者年金制度、福祉タクシー券助成や自動車燃料費助成に年齢や所得制限をしており、障害者福祉施策の後退であり納得できません。

食物アレルギー対策や災害時の対応の面等で、開成南小学校の学校給食調理員業務の民間委託の継続をやめるべきであるし、平成27年度から開成小学校にも導入することには反対であります。以前に行った自治会交付金の3割カットを見直し、活発な自治会活動を支援するために、増額の検討をしてほしいものであります。まちづくりのキーワードとして、日本一健康な町を掲げております。こうした中で、小児医療費助成制度の就学前は、平成26年度では県下33の中で湯河原町と開成町の二つの自治体となってしまいました。保護者負担の軽減では自治体間に格差が生じておりますし、小児医療費助成制度は所得制限なしで小学校就学前から小学6年生まで拡充をぜひともしてもらいたいものであります。

防犯灯、約1,500基をLED防犯灯に更新、あるいは特定不妊治療費助成事業、不育症治療費助成事業等は評価をいたすところでございますが、平成26年の全般的な町の予算を見たときに、住民本位の行財政運営や町民生活優先の施策が不十分と私は申さざるを得ません。これらを申し上げて、私の反対討論といたします。

○議長（小林哲雄）

次に、原案に賛成の方の発言を許します。賛成討論のある方、どうぞ。

1番、菊川敬人議員。

○1番（菊川敬人）

1番、菊川敬人です。

平成26年度予算について、賛成の立場から討論を行います。

我が国では、未曾有の震災後の復興の遅れや原発停止の長期化を初めとし、デフレ脱却や雇用環境悪化の改善は、いまだなかなか進んでいない状況にあります。世界的に突出した少子高齢化が進む中、公的債務額が増額を続ける厳しい社会情勢を勘案し予算編成に臨まれたことと推察いたします。

町では、このような情勢の中、新年度予算総額を87億5,021万9,000円

とし、前年度比で0.2%、2078万7,000円の増額となっております。一般会計においては49億6,482万9,000円と、前年度より2.1%、1億868万2,000円の減額となっています。

歳入では、自主財源の要である町税を前年度より0.1%、193万3,000円増額した26億282万1,000円とし、法人税の減収は見られるものの個人町民税、固定資産税の伸びを見込んでいます。また、近年、増え続けている町債は土木債や町民センター外壁等改修工事の総務費を含む3億2,000万円で、前年度比33%、1億8,490万円の減額となっています。

一方、歳出では、事業として、元気なまちづくり施策として、定住人口の拡大を目指し良好な定住地を形成し水と緑の潤いある町並みを形成するため南部地区土地区画整理事業支援、及び開成駅周辺の利便性の向上を図るとともに周辺の住民環境の整備や課題となっている交流連携による北部地域の将来へ向けた基本的取り組みと地域活性化を実現するための組織づくり、瀬戸屋敷を中心とする観光拠点の整備を初め、次世代の社会を担う子どもたちを安心して生み育てるためのファミリーサポートセンター事業が新たに盛り込まれました。のびのび子育てルーム事業は、3歳児とその保護者を対象とした子育てを共感した仲間づくりを促進する支援事業であり、さらに親と子の触れ合いを深めるものと期待されるものであります。

きれいなまちづくり施策として、あじさい公園東側水路へらせん式水車を設置し、小水力電力設備による新エネルギーの利活用を推進するモデルケースが試みられることや、環境負荷の軽減へ向けたごみの発生抑制、再使用、再利用に努めるごみ減量化を推進する事業となっています。限りある資源を再利用することで、資源の枯渇の抑制はもとより、ごみ処理場を持たない当町にとって一人一人が心がけねばならない重要課題でありますので、行政主導でさらなる抑制を目指されることを願うものであります。

最後に、健康なまちづくり施策として、町民一人一人が自発的に健康づくりに取り組むように、生涯を通じた健康づくりを支援し健康寿命の延伸を目指す事業であります。「1日1回、血圧をはかろう」をスローガンとした血圧測定の実践促進や健康づくりでポイントラリーなど、健康促進へ向けた具体的な施策となっています。少子高齢化による保険料給付費は、年々、町財政を圧迫する現状にありますので、町民の参画が期待されます。そのほかにも、災害に備えて必要な資機材や物資の整備、防災活動として防火研究会の実施による地域防災力を強化し、町民への意識づけを行うことは、いつ来るかわからない災害有事に必ず役に立つものと確信いたします。

こうしたさまざまな事業内容による26年度予算編成をされたご苦労を推察しますと、各事業ごとに納得のいく予算組みとなっております。今年4月から増税を目前とし、全ての国民は景気の回復を願望し、自らの支出削減に苦慮しているところがあります。当町においても、優良企業の移転、減収による法人税の削減が見込まれることについては、定期的に企業訪問を実施され情報収集に努められたい。

なお、一段と高齢化が進む中であっては、歳入と歳出のバランスが崩れることも懸

念されますので、さらなる財政引き締めを願うものであります。一方、南部地区土地
区画整理事業が最終年度となるに当たり、多額の投資がされていますので、今後は早
急な住民の定住を促進されることが重要課題となります。即効性のある定住促進施策
を期待するものであります。そして、２７年２月１日には町政施行６０周年を迎える
こととなりますが、先人の築かれた開成町を、より過ごしやすくするため積極的な予
算であり、町民の思いが注入された予算編成であることを確認しました。

なお、今後、予算の執行に当たっては、町民の尊い血税を最大限有効に活用し、投
資に対する効果が得られるように要望して賛成の立場から討論といたします。

○議長（小林哲雄）

ほかに、討論はございますか。よろしいですか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ほかに討論が内容ですので、以上で討論を終了し、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第１１号 平成
２６年度開成町一般会計予算は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立
を求めます。

（起立多数）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立多数によって可決いたしました。

次に、議案第１２号 平成２６年度開成町国民健康保険特別会計予算について、討
論、採決を行います。

討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第１２号 平成
２６年度開成町国民健康保険特別会計予算は、委員長報告のとおり決定することに賛
成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。全員によって可決いたしました。

続いて、議案第１３号 平成２６年度開成町下水道事業特別会計予算について、討
論、採決を行います。

討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第１３号 平成

２６年度開成町下水道事業特別会計予算は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって可決いたしました。

続いて、議案第１４号 平成２６年度開成町介護保険事業特別会計予算について、討論、採決を行います。

討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第１４号 平成２６年度開成町介護保険事業特別会計予算は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって可決いたしました。

続いて、議案第１５号 平成２６年度開成町給食事業特別会計予算について、討論、採決を行います。

討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第１５号 平成２６年度開成町給食事業特別会計予算は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって可決いたしました。

続いて、議案第１６号 平成２６年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算について、討論、採決を行います。

討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第１６号 平成２６年度開成町後期高齢者医療事業特別会計予算は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって可決いたしました。

続いて、議案第17号 平成26年度開成町水道事業会計予算について、討論、採決を行います。

討論のある方、いらっしゃいますか。

(「なし」という者多数)

○議長（小林哲雄）

ないようですので、採決を行います。

本案に対する予算特別委員会委員長の報告は可決であります。議案第17号 平成26年度開成町水道事業会計予算は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって可決いたしました。

以上で、議案第11号 平成26年度開成町一般会計予算から議案第17号 平成26年度開成町水道事業会計予算までの審議を終了いたします。